



あ、音がいた



あ、音がいた

オンラインで学び、考えよう！「多様性 × テクノロジー」

Antenna
音を光や振動に変換します

笛の音がいる。
鳴き声がある。鳥がいる。

叩く音がいる。



ホールの音がいる。



音をからだで感じるデバイス Antennaの 開発と社会実装

私たちはみんな違います。同じときに同じ場所にいたとしても、見える景色も聞こえる音も決して同じではありません。しかし、同じではないからこそ私たちはお互いを理解しようと努力をします。「ちがひ」によって生まれる壁を取り払い、ともに生きようとしていきます。音を光や振動に変換するデバイス「Antenna」はそんな取り組みの一つです。今回、その開発者の本多達也さんをお招きし、社会の中での Antenna の活用方法や、開発のきっかけとなった学生時代のボランティア活動についてお話しいただきます。



叩く音がいる。



あ、音がいた



あ、音がいた



笛の音がいる。
鳴き声がある。鳥がいる。



あ、音がいた



ホールの音がいる。

Antenna
音を光や振動に変換します

11月28日(日)
14:00~15:30 (13:40 受付開始)

申し込み〆切

11.19(金)

参加費無料 / 先着順

講師紹介

本多達也さん

富士通株式会社

未来社会&テクノロジー本部
Antennaプロジェクトリーダー



1990年香川県生まれ。大学時代は手話通訳のボランティアや手話サークルの立ち上げ、NPOの設立などを経験。人間の身体や感覚の拡張をテーマに、ろう者と協働して新しい音知覚装置の研究を行う。2016年度グッドデザイン賞特別賞。Design Intelligence Award 2017 Excellence賞。現在は、富士通株式会社未来社会 & テクノロジー本部にて Antennaプロジェクトの推進を行う。

(http://hapticdesign.org/designer/file012_honda/)

会場①

都立大生限定 最大30名
南大沢キャンパス
本部棟特別会議室

※感染状況により変更の可能性有

会場②

どなたでも 最大100名
オンライン
(Zoom ミーティング)

申込方法：申込フォームからお申し込みください。

※本センターWebサイトの専用ページからの同Webフォームにアクセスすることができます。



captiOnline

情報支援として、会場①(対面)、会場②(オンライン)ともに「captiOnline」を使用し、リアルタイム字幕を表示します。

Antenna (オンテナ) とは



Antenna (オンテナ) は、髪の毛や耳たぶ、えり元やそで口などに身に付け、振動と光によって音の特徴を、からだで感じる全く新しいユーザインタフェースです。

ろう者と健聴者が共に楽しむ未来を目指し、ろう者と共同で開発しました。60~98dBの音を256段階の振動と光の強さに変換し、音の特徴を伝達します。音源の鳴動パターンをリアルタイムに変換することで、音のリズムやパターン、大きさを知覚することができます。コントローラーを用いることで、複数の Antenna を同時に制御できるようになりました。(https://antenna.jp/ より)



シンプルモードで音の大きさやリズムを感じる



スマートモードでタイミングをあわせる楽しさを感じる



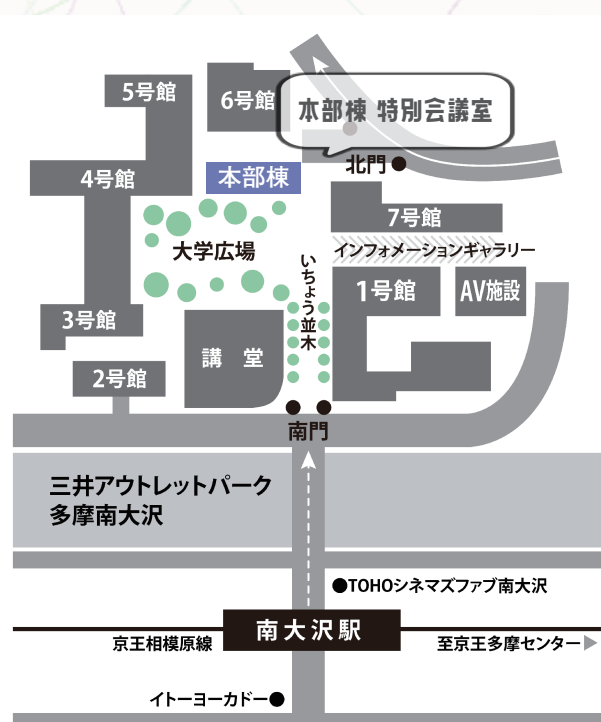
スポーツ・文化イベントで臨場感や一体感を感じる

✓ 申し込み詳細

1. QRコードをスキャン または当センターの Web サイトにアクセス
2. Web フォームから申し込む
3. 受理確認メールを受け取る
4. 対面の場合、13:50 までに直接会場へ
オンラインの場合、13:50 までにメールに記載の Zoom 情報 (URL・パスコード) から参加



✓ アクセスマップ



→ 徒歩でおこしの方は「南門」よりお入りください。

✓ お問い合わせ

東京都立大学ボランティアセンター
(南大沢キャンパス 1号館 1階)
mail:tmu-volunteer@jmj.tmu.ac.jp
TEL:042-677-1354
HP:https://volunteer.tmu.ac.jp/

✓ SNS 各種

Twitter : @tmu_volunteer

【情報支援】 「captiOnline (キャプションライン)」は、筑波技術大学の若月大輔先生が開発した「Web ブラウザを用い、オンラインで文字通訳を行うことができるシステム (無料)」です。アプリのダウンロードは不要で、インターネットでウェブページを閲覧できる環境があれば、どこでも利用することができます。(https://www.normanet.ne.jp/mimiyori/captiOnline3.pdf)

captiOnline